経　済　民　生　常　任　委　員　会　記　録

令和８年４月９日（木）午前９時56分～午前10時30分（第３委員会室）

〇出席委員（８名）

委 員 長	斎藤　正臣
副委員長	山田　　裕
委　　員	遠藤　幸一
委　　員	佐藤　　勢
委　　員	尾形　　武
委　　員	小野　京子
委　　員	黒沢　　仁
委　　員	渡辺　敏彦

〇欠席委員（なし）

〇市長等部局出席者（なし）

〇案　　件

所管事務調査「国際会議観光都市認定による効果・影響に関する調査」

１　委員長報告のまとめについて

２　その他

午前９時56分　　開　　議

（斎藤正臣委員長）ただいまから経済民生常任委員会を開会いたします。

初めに、委員長報告のまとめについてを議題といたします。

前回の委員会において皆様と協議させていただいた提言の方向性を基に、正副委員長手元で委員長報告の骨子をまとめましたので、資料１の委員長報告骨子案をご覧ください。ちょっと簡単に私のほうから少し説明をして、お読み取りの時間が必要だと思いますので、ちょっとお読み取りいただいた後に、録音をストップして自由協議ということで、皆様から闊達なご意見を頂戴したいなという本日の流れでございます。

まず、１ページ目をご覧ください。１ページ目、１、調査の概要ですが、（１）、調査目的は、調

査テーマを決定した際に確認したとおりの内容でございます。

（２）の調査の経過は、予定回数と、以下、これまで実施した調査内容になります。

２ページをご覧ください。２ページの２、国際会議観光都市について、（１）、認定の概要、（２）、認定のメリットを記載しております。

３ページ目は、３、ＭＩＣＥがもたらす効果について記載しております。（１）、地域への経済波及効果、（２）、経済波及効果以外の各種効果を記載しております。

４ページ目ですが、４、ＭＩＣＥ開催に伴う本市の現状と課題についてを記載しております。（１）、誘致体制、（２）、コンベンション補助金、（３）、開催実績、（４）、現地調査、（５）、既存施設の洗い出しを記載しております。

さて、５ページ目、これが非常に重要になってくるわけなのですけれども、５番目、市への提言ということにしております。こちらは、前回の提言の方向性でご確認いただいた内容です。提言項目は大きく分けて３点、（１）、ＭＩＣＥ誘致の目標設定、６ページ目に（２）として誘致体制の拡充と誘致活動の強化、７ページ目に（３）、福島市らしさを生かしたＭＩＣＥ開催の推進について、それぞれの提言を背景とともに記載しております。

以上になりますが、簡単な説明は以上になりますけれども、先ほど申し上げたとおり、これから自由協議とさせていただきたいと思います。なお、自由協議中は録音を停止いたします。

それでは、ただいまから自由協議といたします。

【この間自由協議】

（斎藤正臣委員長）ご意見ありがとうございました。

それでは、ただいまご協議いただきました内容を反映した骨子を基に委員長報告の素案を作成し、次回の委員会でご確認いただきたいと思います。

続いて、その他についてといたします。

何かそのほかご意見等ございますでしょうか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

（斎藤正臣委員長）なければ、以上で経済民生常任委員会を閉会いたします。お疲れさまでございました。

午前10時30分　　散　　会

経済民生常任委員長　　斎　藤　正　臣